

新型コロナウイルスの影響を受けた 野菜・花き・果樹・茶の生産者を支援



農林水産省では、新型コロナウイルス感染症により売り上げ減少などの影響を受けた高収益作物（野菜・花き・果樹・茶）について、次期作に前向きに取り組む生産者の皆さんへの支援事業を行っています。対象となる生産者の方は、問い合わせ先まで連絡してください。

■事業の名称 高収益作物次期作支援交付金

■対象 令和2年2月から4月の間に野菜、花き、果樹、茶について、出荷実績がある、または、廃棄などにより出荷できなかった生産者

■支援内容

① 種苗などの資材購入や作業環境改善などへの取り組み

支援単価：10a当たり5万円

- ※ 施設花きなど（施設栽培の花き、大葉、わさび）は、10a当たり80万円
- ※ 施設栽培のマンゴー、おうとう、ぶどうは、10a当たり25万円

② 新たに直販などを行うためのホームページなどの環境整備、新品種・新技術の導入など、有機農業やGAPなどの取り組み

支援単価：10a当たり2万円

③ フラワーネット張りの調整、芽かき・摘花・整枝など高品質なものを厳選して出荷する取り組み

支援単価：1人1日当たり2,200円

各支援内容は詳細な要件があります。詳しくは問い合わせ先へご確認ください。

最新の情報は、農林水産省 (<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/jikisaku.html>) や町ホームページ (<http://www.town.agui.lg.jp/ka/jikisaku.html>) をご覧ください。



▲ 農林水産省
ホームページ



▲ 町ホームページ

■問い合わせ先 ▽ 産業観光課農政係 ☎(48)1111(内1223)

▽ JAあいち知多阿久比営農センター ☎(48)1601



自分でおいしくて安全な野菜を作ませんか

元気な家族農園の利用者を募集



町民の皆さんが、気軽に野菜や花などを育てることができる貸農園「元気な家族農園」では、全77区画のうち、53区画が利用され、家庭菜園などが行われています。(7月1日現在)

トイレや駐車場はふれあいの森を利用でき、農作物用の水やりに必要な愛知用水も整備されています。

隣接したふれあいの森に全天候型のバーベキュー施設(要予約)が整備されているので、農園から自由に行き来し、収穫したての野菜を調理して食べることができます。

元気な家族農園を利用し、おいしくて、安心な野菜作りを始めてみませんか。

■所在地 ふれあいの森第2駐車場東(板山字比沙田地内)

■募集区画 20区画前後[1区画:27.5平方メートル(5.0メートル×5.5メートル程度)]

■賃料 1区画6,000円/年(年度途中から借りることもできます)

■貸付期間 令和3年3月31日(水)まで

※ 継続利用の場合、1年ごとに利用延長の申し込みと賃料が必要です。

■利用条件 利用農地は1世帯につき、1区画です。ただし、利用状況により2区画まで利用できます。

■応募・問い合わせ先 産業観光課農政係 ☎(48)1111(内1223)

